

文 学 研 究 科

## 2026年度カリキュラム表

### ■文明研究専攻

(博士課程前期)

文明理論研究1-1および文明研究法A、B、C、Dを必修とし、併せて30単位以上を修得し、修士論文の審査並びに最終試験に合格すること。

分野・領域	グナレバド	授業科目	受入れ可能人数 (科目ごとに人数の指定がある場合のみ)	必選	単位数	開講期間 (1週当りのコマ数)				分野・領域	グナレバド	授業科目	受入れ可能人数 (科目ごとに人数の指定がある場合のみ)	必選	単位数	開講期間 (1週当りのコマ数)			
						春学期	集中	秋学期	集中							春学期	集中	秋学期	集中
理論系科目	500	文明理論研究1-1		○	2	1				ヨーロッパ地域研究	500	ヨーロッパ文明研究1-1		×	2	1			
	500	文明理論研究1-2		×	2			1			500	ヨーロッパ文明研究1-2		×	2			1	
	<del>500</del>	<del>文明理論研究2-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>					<del>500</del>	<del>ヨーロッパ文明研究2-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	<del>500</del>	<del>文明理論研究2-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1			<del>500</del>	<del>ヨーロッパ文明研究2-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1	
	<del>600</del>	<del>文明理論演習1-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>					500	ヨーロッパ文明研究3-1		×	2	1			
	<del>600</del>	<del>文明理論演習1-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1			500	ヨーロッパ文明研究3-2		×	2			1	
	<del>600</del>	<del>文明理論演習2-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>					<del>600</del>	<del>ヨーロッパ文明演習1-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	600	文明理論演習2-2		×	2			1			<del>600</del>	<del>ヨーロッパ文明演習1-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1	
比較研究	<del>500</del>	<del>比較文明学研究-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>				600	ヨーロッパ文明演習2-1		×	2	1				
	<del>500</del>	<del>比較文明学研究-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1		600	ヨーロッパ文明演習2-2		×	2			1		
	600	比較文明学演習-1		×	2	1				<del>600</del>	<del>ヨーロッパ文明演習3-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>				
	600	比較文明学演習-2		×	2			1		<del>600</del>	<del>ヨーロッパ文明演習3-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1		
現代文明研究	<del>500</del>	<del>現代文明論研究1-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>				日本地域研究	<del>500</del>	<del>日本文明研究1-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	<del>500</del>	<del>現代文明論研究1-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1			<del>500</del>	<del>日本文明研究1-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1	
	600	現代文明論演習1-1		×	2	1					500	日本文明研究2-1		×	2	1			
	600	現代文明論演習1-2		×	2			1			<del>500</del>	<del>日本文明研究2-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1	
科学・技術研究	<del>500</del>	<del>科学論・技術論研究-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>				日本地域研究	<del>500</del>	<del>日本文明研究3-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	<del>500</del>	<del>科学論・技術論研究-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1			500	日本文明研究3-2		×	2			1	
	<del>600</del>	<del>科学論・技術論演習-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>					600	日本文明演習1-1		×	2	1			
	<del>600</del>	<del>科学論・技術論演習-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1			600	日本文明演習1-2		×	2			1	
	<del>500</del>	<del>科学史・技術史研究-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>					600	日本文明演習2-1		×	2	1			
	<del>500</del>	<del>科学史・技術史研究-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1			600	日本文明演習2-2		×	2			1	
	600	科学史・技術史演習-1		×	2	1					<del>600</del>	<del>日本文明演習3-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	600	科学史・技術史演習-2		×	2			1			<del>600</del>	<del>日本文明演習3-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1	
アジア地域研究	500	アジア文明研究1-1		×	2	1				アメリカ地域研究	<del>500</del>	<del>アメリカ文明研究1-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	500	アジア文明研究1-2		×	2			1			<del>500</del>	<del>アメリカ文明研究1-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1	
	<del>500</del>	<del>アジア文明研究2-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>					500	アメリカ文明研究2-1		×	2	1			
	<del>500</del>	<del>アジア文明研究2-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1			500	アメリカ文明研究2-2		×	2			1	
	<del>500</del>	<del>アジア文明研究3-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>					500	アメリカ文明研究3-1		×	2	1			
	500	アジア文明研究3-2		×	2			1			<del>500</del>	<del>アメリカ文明研究3-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1	
	<del>600</del>	<del>アジア文明演習1-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>					600	アメリカ文明演習1-1		×	2	1			
	<del>600</del>	<del>アジア文明演習1-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1			600	アメリカ文明演習1-2		×	2			1	
	600	アジア文明演習2-1		×	2	1					<del>600</del>	<del>アメリカ文明演習2-1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	600	アジア文明演習2-2		×	2			1			<del>600</del>	<del>アメリカ文明演習2-2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1	
ゼミナール科目											700	文明研究法A		○	1	1			
											700	文明研究法B		○	1			1	
											700	文明研究法C		○	1	1			
											700	文明研究法D		○	1			1	





















# 政 治 学 研 究 科





# 經 濟 学 研 究 科



# 2026年度カリキュラム表

## ■ 応用経済学専攻

(博士課程後期)

全ての博士課程後期の学生は、基本研究分野のコースに関わらず各自が「先端研究」の2科目を1年次に履修し、「応用経済学先端演習1」を2年次に、「応用経済学先端演習2」を3年次にそれぞれ2科目ずつ必ず履修しなければならない。本研究科で博士の学位を取得するには、その他の科目と合わせて、48単位以上を修得し、博士論文審査ならびに最終試験に合格しなければならない。ただし、本専攻の博士課程前期修了者にあつては、当該課程において修得した単位のうち、博士課程後期における研究に必要と認められたものにつき、30単位までを上記の必要単位数（48単位以上）に含めることができる。

分野・領域	グナレ ンバ ード	授 業 科 目	必 選	単 位 数	開講期間 (1週当りのコマ数)				分野・領域	グナレ ンバ ード	授 業 科 目	必 選	単 位 数	開講期間 (1週当りのコマ数)			
					春 学 期	集 中	秋 学 期	集 中						春 学 期	集 中	秋 学 期	集 中
理論系科目	<del>800</del>	<del>経済理論先端研究 1</del>	<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>				経営システム	800	経営システム先端研究 1	×	2	1			
	<del>800</del>	<del>経済理論先端研究 2</del>	<del>×</del>	<del>2</del>			1			800	経営システム先端研究 2	×	2			1	
	<del>800</del>	<del>経営理論先端研究 1</del>	<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>												
	<del>800</del>	<del>経営理論先端研究 2</del>	<del>×</del>	<del>2</del>			1										
情報関連分野	800	経済・経営情報先端研究 1	×	2	1				現代企業論	800	現代企業先端研究 1	×	2	1			
	800	経済・経営情報先端研究 2	×	2			1			800	現代企業先端研究 2	×	2			1	
経済政策	800	経済政策先端研究 1	×	2	1				財務・会計	800	会計・財務先端研究 1	×	2	1			
	800	経済政策先端研究 2	×	2			1			800	会計・財務先端研究 2	×	2			1	
経済システム	800	経済システム先端研究 1	×	2	1				国際関連分野	800	国際経済・経営先端研究 1	×	2	1			
	800	経済システム先端研究 2	×	2			1			800	国際経済・経営先端研究 2	×	2			1	
経済理論応用分野	800	応用経済学先端研究 1	×	2	1				演習	<del>800</del>	<del>応用経済学先端演習 1 (1)</del>	<del>○</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
										<del>800</del>	<del>応用経済学先端演習 1 (2)</del>	<del>○</del>	<del>2</del>			1	
										<del>800</del>	<del>応用経済学先端演習 2 (1)</del>	<del>○</del>	<del>2</del>	1			
	800	応用経済学先端研究 2	×	2			1			<del>800</del>	<del>応用経済学先端演習 2 (2)</del>	<del>○</del>	<del>2</del>			1	

法 学 研 究 科



## 2026年度カリキュラム表

### ■ 法学専攻

(博士課程後期)

研究指導教員の担当する法学研究演習3～6（計8単位）を必修として修得するほか、開講科目から40単位以上（総計48単位）を修得し、博士論文の審査並びに最終試験に合格すること。ただし、博士課程前期修了者にあつては当該課程において修得した単位のうち、博士課程後期における研究に必要と認められたものについて、32単位までを上記必修修得単位に含めることができる。

分野・領域	ナグ ンレ バド	授業科目	受入れ可能人数 (科目ごとに人数の指定が ある場合のみ)	必 選	単 位 数	開講期間 (1週当りのコマ数)				分野・領域	ナグ ンレ バド	授業科目	受入れ可能人数 (科目ごとに人数の指定が ある場合のみ)	必 選	単 位 数	開講期間 (1週当りのコマ数)				
						春 学 期	集 中	秋 学 期	集 中							春 学 期	集 中	秋 学 期	集 中	
法哲学	<del>800</del>	<del>法哲学特殊研究1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>				商法学	800	商法第一特殊研究1		×	2	1				
	<del>800</del>	<del>法哲学特殊研究2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1			800	商法第一特殊研究2		×	2			1		
憲法学	800	憲法第一特殊研究1		×	2	1				知的財産権法学	<del>800</del>	<del>商法第二特殊研究1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>				
	800	憲法第一特殊研究2		×	2			1			<del>800</del>	<del>商法第二特殊研究2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1		
	<del>800</del>	<del>憲法第二特殊研究1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>					<del>800</del>	<del>知的財産権法特殊研究1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>				
	<del>800</del>	<del>憲法第二特殊研究2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1			<del>800</del>	<del>知的財産権法特殊研究2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1		
行政法学	800	行政法特殊研究1		×	2	1				労働法学	800	労働法特殊研究1		×	2	1				
	800	行政法特殊研究2		×	2			1			800	労働法特殊研究2		×	2			1		
租税法学	<del>800</del>	<del>税法特殊研究1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>				国際法学	800	国際法第一特殊研究1		×	2	1				
	<del>800</del>	<del>税法特殊研究2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1			800	国際法第一特殊研究2		×	2			1		
刑事法学	800	刑事法第一特殊研究1		×	2	1				法社会学	<del>800</del>	<del>国際法第二特殊研究1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>				
	800	刑事法第一特殊研究2		×	2			1			<del>800</del>	<del>国際法第二特殊研究2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1		
	800	刑事法第二特殊研究1		×	2	1					800	法社会学特殊研究1		×	2	1				
	800	刑事法第二特殊研究2		×	2			1			<del>800</del>	<del>法社会学特殊研究2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1		
	800	刑事法第三特殊研究1		×	2	1						<del>800</del>	<del>法学研究演習1A</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	800	刑事法第三特殊研究2		×	2			1				800	法学研究演習1B		×	2	1			
民法学	<del>800</del>	<del>民法特殊研究1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>				演習科目	<del>800</del>	<del>法学研究演習2A</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1		
	<del>800</del>	<del>民法特殊研究2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1			<del>800</del>	<del>法学研究演習2B</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1		
民事訴訟法学	800	民事訴訟法第一特殊研究1		×	2	1				ゼミナール科目	800	法学研究演習3		○	2	1				
	800	民事訴訟法第一特殊研究2		×	2			1			800	法学研究演習4		○	2			1		
	<del>800</del>	<del>民事訴訟法第二特殊研究1</del>		<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>					<del>800</del>	<del>法学研究演習5</del>		<del>○</del>	<del>2</del>	<del>1</del>				
	<del>800</del>	<del>民事訴訟法第二特殊研究2</del>		<del>×</del>	<del>2</del>			1			800	法学研究演習6		○	2			1		

# 人間環境学 研究科



芸 術 学 研 究 科

## 2026年度カリキュラム表

### ■ 音響芸術専攻 (修士課程)

必修・選択科目を通じて30単位以上（必修14単位、選択16単位以上）を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、当該研究科が行う「修士論文またはこれに代わる特定の課題についての研究成果」の審査と最終試験に合格すること。なお必修科目は、音楽研究1～4、音楽研究演習1～4および芸術学総合研究である。

分野・領域	ナンバード	授業科目	受け入れ可能人数 (科目ごとに人数の指定がある場合のみ)	必修	開講期間 (1週当りのコマ数)				分野・領域	ナンバード	授業科目	必修	単位数	開講期間 (1週当りのコマ数)			
					春学期	集中	秋学期	集中						春学期	集中	秋学期	集中
音楽研究	700	音楽研究1		○	2	1	1	1	音響芸術科目	<del>500</del>	<del>音響芸術特講(世界音楽系)</del>	<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	
	700	音楽研究2		○	2	1	1	1		<del>500</del>	<del>音響芸術特講(西洋音楽系)</del>	<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	
	700	音楽研究3		○	2	1	1	1		<del>500</del>	<del>音響芸術特講(ジャズ・ポピュラー音楽系)</del>	<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	
	700	音楽研究4		○	2	1	1	1		<del>500</del>	<del>音響芸術特講(音楽・音響メディア系)</del>	<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	
	700	音楽研究演習1		○	1	1	1	1		<del>500</del>	<del>音響芸術特講(鍵盤楽器系)</del>	<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	
	700	音楽研究演習2		○	1	1	1	1		<del>500</del>	<del>音響芸術特講(吹奏系)</del>	<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	
	700	音楽研究演習3		○	1	1	1	1		<del>500</del>	<del>音響芸術特講(音楽療法系)</del>	<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	
	700	音楽研究演習4		○	1	1	1	1		<del>500</del>	<del>音響芸術特講(音楽文化系)</del>	<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	
共通	600	芸術学総合研究		○	2	1	1	1	演奏創作	500	演奏法1	×	1	1	1	1	
	600	芸術学特講(現代芸術系)		×	2	1	1	1		<del>500</del>	<del>演奏法2</del>	<del>×</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	
	600	芸術学特講(社会芸術系)		×	2	1	1	1		500	演奏法3	×	1	1	1	1	
	600	芸術学特講(コミュニケーション系)		×	2	1	1	1		<del>500</del>	<del>演奏法4</del>	<del>×</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	<del>1</del>	



# 体 育 学 研 究 科



## 2026年度カリキュラム表

### ■ 体育学専攻

(博士課程後期)

修了には下記の要件をすべて満たすこと。

1. 共通から「スポーツ科学研究理論」を含め4単位以上の修得および研究指導を受ける教員が担当する「体育・スポーツ科学特別研究1・2・3・4」を修得のこと。
2. 博士課程（前期）の単位と併せて合計46単位以上を修得すること。
3. 博士論文の審査、並びに最終試験に合格すること。

分野・領域	ナンバリング	授業科目	必選	単位数	開講期間 (1週当りのコマ数)			
					春学期	集中	秋学期	集中
共通	<del>600</del>	<del>スポーツ科学研究理論</del>	<del>○</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	<del>800</del>	<del>スポーツ科学研究法A</del>	<del>×</del>	<del>2</del>			<del>1</del>	
	<del>600</del>	<del>スポーツ科学研究法B</del>	<del>×</del>	<del>2</del>			<del>1</del>	
専門	800	高度スポーツ文化社会科学特講	×	2	1			
	800	高度スポーツ医科学特講	×	2	1			
	800	高度実践スポーツ科学特講	×	2	1			
	<del>800</del>	<del>高度スポーツ文化社会科学演習</del>	<del>×</del>	<del>2</del>			<del>1</del>	
	<del>600</del>	<del>高度スポーツ医科学演習</del>	<del>×</del>	<del>2</del>			<del>1</del>	
	<del>600</del>	<del>高度実践スポーツ科学演習</del>	<del>×</del>	<del>2</del>			<del>1</del>	
特別研究	<del>800</del>	<del>体育・スポーツ科学特別研究1</del>	<del>○</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	<del>800</del>	<del>体育・スポーツ科学特別研究2</del>	<del>○</del>	<del>2</del>			<del>1</del>	
	<del>600</del>	<del>体育・スポーツ科学特別研究3</del>	<del>○</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	<del>600</del>	<del>体育・スポーツ科学特別研究4</del>	<del>○</del>	<del>2</del>			<del>1</del>	

# 健 康 学 研 究 科

# 2026年度カリキュラム表

## ■ 健康マネジメント学専攻

(修士課程)

「基礎科目」8単位および研究指導教員が担当する「ゼミナール科目」8単位を必修、「専門科目」と「フィールドワーク科目」より14単位以上、合計30単位以上を修得し、修士論文の審査ならびに最終試験に合格すること。

分野・領域	ナグ ンレ バ ー ド	授 業 科 目	必 選	単 位 数	開講期間 (1週当りのコマ数)			
					春学期	集中	秋学期	集中
基礎科目	<del>500</del>	<del>健康学研究概論A</del>	<del>○</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	<del>500</del>	<del>健康学研究概論B</del>	<del>○</del>	<del>2</del>			<del>1</del>	
	<del>500</del>	<del>健康学研究法A</del>	<del>○</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	<del>500</del>	<del>健康学研究法B</del>	<del>○</del>	<del>2</del>			<del>1</del>	
専門科目	500	健康社会政策特論	×	2			1	
	<del>500</del>	<del>地域健康政策特論</del>	<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	<del>500</del>	<del>代謝栄養学特論</del>	<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	500	応用生命科学特論	×	2	1			
	500	ソーシャルワーク特論	×	2	1			
	500	コミュニティデザイン特論	×	2	1			
	<del>500</del>	<del>子ども家庭福祉特論</del>	<del>×</del>	<del>2</del>	<del>1</del>			
	500	健康体力科学特論	×	2	1			
	500	精神保健福祉特論	×	2			1	
	500	障害者心理学特論	×	2	1			
	<del>500</del>	<del>健康情報解析法特論</del>	<del>×</del>	<del>2</del>			<del>1</del>	
	500	応用健康科学特論	×	2			1	
	500	健康運動心理学特論	×	2			1	
	500	トレーニング科学特論	×	2			1	
ゼミナール科目	<del>700</del>	<del>健康学研究1</del>	<del>○</del>	<del>2</del>	<del>1</del>		<del>1</del>	
	<del>700</del>	<del>健康学研究2</del>	<del>○</del>	<del>2</del>	<del>1</del>		<del>1</del>	
	<del>700</del>	<del>健康学研究3</del>	<del>○</del>	<del>2</del>	<del>1</del>		<del>1</del>	
	<del>700</del>	<del>健康学研究4</del>	<del>○</del>	<del>2</del>	<del>1</del>		<del>1</del>	
ド フ ワ ー ク 科 目	<del>700</del>	<del>フィールドワーク実習A</del>	<del>×</del>	<del>1</del>		<del>14</del>		
	<del>700</del>	<del>フィールドワーク実習B</del>	<del>×</del>	<del>1</del>			<del>14</del>	

理 学 研 究 科









工 学 研 究 科









## 2026年度カリキュラム表

■ 医用生体工学専攻  
(修士課程)

研究科共通科目及び専攻共通科目の必修14単位、分野・領域の各科目における選択科目から16単位以上、合計30単位以上を修得し、修士論文の審査並びに最終試験に合格すること。

専 攻 科 目								
分野・領域	ナンブレバード	授業科目	必修	単位数	開講期間 (1週当りのコマ数)			
					春学期	集中	秋学期	集中
研究科共通科目	500	工学倫理知財特論	○	2	1		1	
	500	Technical English For Engineers	○	2	1			
	500	English Presentation For Engineers	×	2			1	
	600	情報社会特論	×	2	1			
	600	電気回路学特論	×	2	1			
	600	応用理化学特論	×	2	1			
	600	建設マネジメント特論	×	2	1			
	600	機械工学特論	×	2	1			
専攻共通科目	600	生体工学特論	○	2	1			
	600	臨床工学特論	×	2	1			
	600	<del>医用工学インターンシップ1</del>	×	2	2			
	600	<del>医用工学インターンシップ2</del>	×	2			2	
	700	<del>医用生体工学研究ゼミナール1</del>	○	2	1			
	700	<del>医用生体工学研究ゼミナール2</del>	○	2			1	
	700	<del>医用生体工学研究ゼミナール3</del>	○	2	1			
	700	<del>医用生体工学研究ゼミナール4</del>	○	2			1	
専攻領域科目	工学系領域	600	生体システム特論	×	2	1		
		600	生体情報科学特論	×	2	1		
		600	医用電子工学特論	×	2			1
		600	生体材料科学特論	×	2			1
		600	生体計測科学特論	×	2			1
		600	生体機械工学特論	×	2	1		
		600	放射線医学特論	×	2			1
		600	生体制御工学特論	×	2			1
		600	ヒューマンコンピュータインタラクション特論	×	2	1		
		600	医用生体工学基礎特論1	×	2	1		
600	医用生体工学基礎特論2	×	2	1				
原子力教育専修科目	600	原子炉システム工学特論	×	2	1			
	600	次世代原子力システム特論	×	2			1	
	600	放射線基礎科学特論	×	2	1			
	600	放射線応用工学特論	×	2			1	
	600	原子力エネルギー工学特論	×	2	1			
	600	バックエンドサイクル工学特論	×	2	1			
	600	原子力実践演習	×	2			1	

# 海 洋 学 研 究 科

## 2026年度カリキュラム表

■ 海洋学専攻

(修士課程)

必修科目「総合海洋学特論」「海洋学研究ゼミナール1」～「海洋学研究ゼミナール4」の18単位およびその他の選択科目より14単位以上、合計32単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し、その審査並びに最終試験に合格すること。

分野・領域	ナグ レ バ ー ド	授 業 科 目	受け入れ可能人数 (科目ごとに人数の指定がある場合のみ)	必 選	単 位 数	専 攻 科 目				分野・領域	ナグ レ バ ー ド	授 業 科 目	受け入れ可能人数 (科目ごとに人数の指定がある場合のみ)	必 選	単 位 数	開講期間 (1週当りのコマ数)			
						開講期間 (1週当りのコマ数)										春 学 期	集 中	秋 学 期	集 中
						春 学 期	集 中	秋 学 期	集 中										
総 合 海 洋 学 科 目 群	500	総合海洋学特論		○	2	1		1		海 洋 生 命 圏 分 野 科 目 群	600	海洋生命科学特論		×	2			1	
	500	海洋科学技術研究特論		×	2			1			600	海洋生物化学特論		×	2	1			
	500	環境生命科学研究特論		×	1				7		600	水圏生物学特論		×	2	1			
	500	海洋学特論A		×	1		7				600	水圏大型動物学特論		×	2	1			
	500	海洋学特論B		×	1		7				600	生物生産学特論		×	2			1	
	500	海洋学特論C		×	1				7		600	水産食品科学特論		×	2			1	
	500	海洋学特論D		×	1				7		600	海洋生態学特論		×	2			1	
	500	海洋データ活用特論		×	2	1					600	地球物理学特論		×	2			1	
	500	海洋観測実践特論1		×	1		14				600	地球化学特論		×	2			1	
	500	海洋観測実践特論2		×	1		14				600	海底資源開発工学特論		×	2			1	
500	海洋観測実践特論3		×	2		28			600	海洋エネルギー工学特論		×	2	1					
海 洋 人 間 圏 分 野 科 目 群	600	海洋人類学特論		×	2	1				600	沿岸環境特論		×	2	1				
	600	海洋ガバナンス特論		×	2	1				600	気候変動特論		×	2	1				
	600	環境・開発経済特論		×	2			1		600	海洋資源特論		×	2	1				
	600	ロジスティクス特論		×	2			1		600	低次生産環境特論		×	2	1				
	600	沿岸域管理特論		×	2	1				600	海事技術特論		×	2			1		
	600	水産社会学特論		×	2			1		研 究 科 ゼ ミ ナ ー ル	700	海洋学研究ゼミナール1		○	4	2		2	
	600	海洋文化学特論		×	2			1			700	海洋学研究ゼミナール2		○	4	2		2	
	600	海洋総合管理特論		×	2	1					700	海洋学研究ゼミナール3		○	4	2		2	
									700		海洋学研究ゼミナール4		○	4	2		2		

総合海洋学特論は1年次春セメに履修することが望ましい。